

はじめに

本規則は、本校の児童生徒が社会で生きる力を育むために最低限守るべきルールや秩序について記したものです。

これに則り、児童生徒は、本校に在籍する全ての児童生徒が安心・安全に学習を受けられるように、また公共の施設を使用する際のマナーを守って物を大切に扱えるように心がけてください。

教員は、児童生徒の発達状況や障害特性、生活環境などに応じて、一人ひとりの人格や個性の伸長を図り、自らの意思で、生活や行動について改善していける力をつけていくことを目指し、指導していきます。また、児童生徒のこれに対する違反行為や問題行動に対して、処罰的に対応するのではなく、家庭と連携を図り、より個に応じた指導ができるように努めていきます。

【校内の生活について】

1. 施設設備の使い方について

- (1) 学校のものは“公共”のものであり、大切に扱い整理整頓を心がける。
(「きれいに使う。」「壊さない。」「勝手に移動しない。」「無断で持ち帰らない。」)
- (2) 学校の備品や電気などは、必要に応じて使い、私用はしない。
- (3) 食事は決められた場所で決められた時間にとる。(「菓子は持ってこない。」)
- (4) 施錠されている門やドアの鍵は教員の許可を得て開ける。(「勝手に鍵を開けない。」)
- (5) 廊下は安全に通行する。(「廊下は走らない。」)
- (6) 体育館や特別教室等の使用については、それぞれの使用方法を守る。

2. 授業の受け方について

- (1) 授業を受けている全員が、気持ちよく授業を受けられるように心掛け、ルールを守る。(「開始時間を守る。」「必要のないものは机に置かない。」)
- (2) 学習に必要なもの(携帯電話、携帯ゲーム機・音楽プレイヤー、漫画本・雑誌、カードゲームなど)は授業に持ち込まない。

3. 持ち物について

- (1) 金銭や携帯電話等の貴重品は、登校後に担任に預け、鍵付きのロッカーで保管する。
- (2) 金銭や物のおごり、貸し借り、売り買い、交換はしない。
- (3) 学習に必要なもの(携帯電話、携帯ゲーム機・音楽プレイヤー、漫画本・雑誌、カードゲームなど)は学校に持ってこない。
※「学習に必要なもの」について、特別な理由で必要な場合についても学校の許可を得て、使う時間や場所を決めて使用する。

【登校・下校について】

1. 始業・下校時刻について

(1) 自主通学生は始業時刻（授業の始まりの時刻）に間に合うように登校する。

○始業時刻 9:10

(2) 登校後、下校時刻までは無断で校外へ出ない。

(3) 下校時刻を守る。

①下校時刻

スクールバス乗車の児童生徒 <月・火・木・金>15:10 <水>14:10

自主通学の児童生徒 <月・火・木・金>15:30まで <水>14:30まで

※上記の各下校時刻を過ぎる場合は、必ず教員の指導下であること。児童生徒だけで残らない。

②部活等最終下校時刻 17:00

※教員の指導の下でのみ、この時刻まで学校に残って活動することができる。

2. 通学について

(1) 通学方法について

スクールバス通学、単独通学、自主通学、それぞれ保護者と学校で確認し、学校に許可された通学路で登下校をする。許可なく変更せず、変更する場合は担任に相談し、学校の許可を受ける。

(2) 自主通学・単独通学について

①徒歩や自転車での通学の際は交通ルールやマナーを守る。（「自転車での傘さし走行やイヤフォンをつけての走行禁止」「ヘルメットの着用をする」など）

②電車やバスなど公共の交通機関を利用する際には交通ルールや乗車マナーを守る。

③許可された通学ルート（通学路）で通学する。寄り道をしない。

④許可された通学方法（徒歩、自転車、路線バス、電車等）で通学する。

※小学部の児童については単独通学・自主通学を実施しません。

バス停までの送迎は保護者の責任でお願いします（未成年の兄弟姉妹は不可とします）。

(3) スクールバスの利用について

①車内で飲食はしない。

②携帯電話・ゲーム機は使用しない。

③走行中は必ずシートベルト等の固定器具をつけて着席する。（「立ち歩かない」）

【身だしなみについて】 ※原則であり、可能な限り、心掛ける。個々の事情がある場合は担任に伝える。

1. 服装について

(1) 登下校時は公共の場にふさわしい服装をする。

(2) 『体育』『からだ』など運動する時には体操服を持参し適宜着替えをするなど、清潔な着衣を心掛ける。

(3) 肌は過度に露出せず、不審者などから自分の身を守る。

(4) 履物^{はきもの}について、踵^{かかと}やつま先^{さき}が覆^{おお}われているもの（スニーカー、運動靴^{うんどうぐつ}）を履^はく。

2. 頭髪^{とうはつ}について

染色^{せんしよく}、脱色^{だつしよく}をしない。

3. 装飾品^{そうしよくひん}について

化粧^{けしょう}やピアス、アクセサリ^{とう}等の装飾^{そうしよく}はしない。

【校外^{こうがい}での生活^{せいかつ}について】

1. 外出^{がいしゆつ}、宿泊^{しゆくはく}について

- (1) 保護者^{ほごしや}に行き先^いを伝^{つた}えて外出^{がいしゆつ}する。
- (2) 18:00以降^{いこう}に一人^{ひとり}で、または友人^{ゆうじん}同士^{どうし}で外出^{がいしゆつ}をしない。
- (3) 知らない人^{しひと}についていけない。
- (4) 保護者^{ほごしや}に無許可^{むきよか}で外泊^{がいはく}しない。

2. その他^た（禁止事項^{きんしじこう}）

- (1) 飲酒^{いんしゆ}や喫煙^{きつえん}、ゲームセンター、パチンコ店^{てん}など年齢制限^{ねんれいせいげん}のある施設^{しせつ}への出入り^{ではい}等^{とう}、法律^{ほうりつ}・条例^{じょうれい}等で禁止^{きんし}さ

れている行為^{こうい}は学校^{がっこう}でも同様^{どうよう}に禁止^{きんし}する。

- (2) アルバイトを禁止^{きんし}する。

ただし以下の事情^いによっては学校^{がっこう}から許可^{きよか}を受^うけてすることができる。

・家庭^{かてい}の経済的^{けいざいてき}理由^{りゆう}から、本校^{ほんこう}での学習^{がくしゅう}を受^うけるために必要な学級費^{ひつよう がっきゅうひ}や給食費^{きゅうしょくひ}等の支払い^{しはら}のためにアルバイトの給与^{きゅうよ}が必要^{ひつよう}である場合^{ばあい}。

- (3) 運転免許^{うんでんめんきょ}の取得^{しゅとく}を原則^{げんそく}禁止^{きんし}する。

3年生^{ねんせい}は卒業後^{そつぎょうご}の進路^{しんろ}に関わ^{かか}って必要^{ひつよう}とされる場合^{ばあい}は、学校^{がっこう}の許可^{きよか}を受^うけて11月以降^{がついこう}から教習所^{きょうしゅうじょ}へ入所^{にゅうじょ}し免許取得^{めんきょしゅとく}が認め^{みと}られる。ただし、在学中^{ざいがくちゅう}の運転^{うんでん}は禁止^{きんし}する。